（特非）　APEX

適正な技術選択に関する包括的フレームワークを活用した、持続可能な社会形成の促進

ひろげる助成
1年目
知識の提供・普及啓発

活動地域　インドネシア、フィリピン、東京都

インドネシア国際フォーラム

課　題

持続可能な開発のための適正な技術選択に関する包括的フレームワークを、国際的・セクター横断的な対話と協力を促しつつ、社会に浸透させ、当該選択を促進する。

目　標

上記包括的フレームワークを周知して賛同を集め、事例を収集して公開し、適正な技術選択をする企業や団体を増やして、国際的ネットワークを形成する。

活動内容と成果

- ●包括的フレームワークに6団体と4人の個人が賛同（累計23団体、個人48人）
- ●フレームワークに関する講義が3校の大学で実施され、計370人が受講
- ●フレームワークから派生した「脱炭素社会構築のための適正な技術選択に関する提言」に141人が賛同
- ●公開の国内セミナー・フォーラムを計3回開催、平均39.3人参加
- ●適正な技術選択の事例を5件収集
- ●国際フォーラムを、インドネシアとフィリピンでオンライン開催し、各53人、273人が参加
- ●国際会議における、フレームワーク関連の発表を2回実施

第11回適正技術フォーラム

国際フォーラム参加者	326人
大学での講義受講学生	370人
今年度計画の達成度	90％
目標達成度	30％

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

包括的フレームワークの新規個人の賛同者数が思うように増えなかった。しかし、新規団体賛同数は目標を上回った。

■工夫した点

脱炭素提言の賛同をオンライン署名を活用して募集し、目標数を上回る個人からの賛同が得られた。

今後の展望

包括的フレームワークは、協力団体などにより、適正な技術選択の促進が図られていく見込み。また、有志により、適正な技術選択と親和性の高い経済システムの先駆となる事業体の立ち上げが図られる予定である。

〒110-0003
東京都台東区根岸1-5-12
井上ビル2F
電話：03-3875-9286
E-mail：tokyo-office@apex-ngo.org
HP：https://ja-jp.facebook.com/apex.ngo/